

2016年10月6日
日本空港ビルディング株式会社

第22回 ディスカバリーミュージアム 企画展
～1964年から2020年東京オリンピック・パラリンピックへ～
「未来をつなぐレガシー展」【第2期】
2016年リオの感動



ディスカバリーミュージアムにおいて、第22回企画展「～1964年から2020年東京オリンピック・パラリンピックへ～未来をつなぐレガシー展」第2期の「2016年リオの感動」がスタートします。

リオデジャネイロ2016オリンピック・パラリンピックがもたらしたさまざまなレガシー（遺産）をディスカバリーしてください。

記

- 企画展 「～1964年から2020年東京オリンピック・パラリンピックへ～
未来をつなぐレガシー展」【第2期】2016年リオの感動（入場無料）
- 期間 2016年10月8日（土）～12月4日（日）
- 主催 読売新聞社
- 後援 東京都、公益財団法人日本オリンピック委員会
- 協力 公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会
- 監修 行吉正一（近代日本文学研究家・元東京都江戸東京博物館学芸員）
- 主な内容
 - ①ユニフォーム、シューズなどの展示
女子レスリング・伊調馨選手、吉田沙保里選手、登坂絵莉選手のサイン入りユニフォームやバドミントン・奥原希望選手のサイン入りシューズとラケット、日本代表選手団のオフィシャルウエアなどを展示します。
 - ②報道写真、「メガ号外」の展示
読売新聞の写真記者が会期中に撮影した選りすぐりの瞬間をスライドショーで展示します。また、日本代表選手がメダルを獲得した際に発行された読売新聞の号外を約7倍の大きさに拡大した「メガ号外」も展示します。
 - ③記者の持ち物の展示
リオデジャネイロ2016オリンピック・パラリンピックを取材した記者のバッグには何が入っていたのでしょうか。IOCから発行される参加証やプレスガイド、ピンバッジなどの品々を、記者の取材コラムとともに展示します。

◆ディスカバリーミュージアム概要

- 場所 羽田空港国内線第2旅客ターミナル3階 南端
- 開館時間 平日 11:00～18:30（最終入場 18:00）
土日祝 10:00～18:30（最終入場 18:00）

以上

【 本件に関するお問い合わせ先 】
羽田空港ディスカバリーミュージアム
電話/FAX 03-6428-8735 11:00（土日祝 10:00）～18:30